

Vol.99 No2
2008.7.28

農職組ニュース

茨城大学農学部
労働組合

非常勤職員制度の見直し &

茨城大学事務職員登用試験の実施について

上記の件で、6月19日（木）水戸で3地区合同説明会と7月14日（月）農学部で団体交渉が行われました。また、6月26日（木）にはパートタイム職員の職場懇談会を開きました。

[1]非常勤職員制度の見直しについて（事務系）

1. 目的・・・ 処遇改善、士気高揚、多様な人材を事務部門に確保
2. 内容 (1)有期雇用職員 「1日8時間勤務、日給制」 → 「1日8時間勤務、月給制」に移行
(2)長期パートタイム職員(平成8年3月31日までの採用者)
「1日6時間勤務、日給制」 → 「1日8時間勤務、月給制」に移行
(3)有期雇用職員、長期パートタイム職員(平成8年3月31日までの採用者)に共通で配置転換制度を導入する。(ただし、同一事業場内)

★組合との確認事項

- ・「1日8時間勤務、月給制」への移行は、希望者のみであること。
- ・配置転換は同一事業場内であること。
(一般職員と同様事前に面接などを行い配置先を決めることはしない)

3. 方法

- ・年間労働日数に日給を乗じて得た金額を月額に計算しなおす。平成20年度は1年間の243日として計算する。
- ・ボーナスと退職手当については別途支給する。
- ・長期パートタイム職員についてもボーナスと退職手当制度を設け、別途支給する。ただし、現在その制度がないため5年間の経過処置期間を設けて、段階的に引き上げる。つまり、1年につき20%ずつ引き上げ5年後に100%になる。
- ・給料のベースアップについては、将来への課題として考える。

4. メリット・・・ 収入の安定化、能力・個性に見合う配置転換の実現

[2]茨城大学事務職員登用試験の実施について（導入予定は平成21年度から）

1. 選考方法・・・ 「筆記試験」と「勤務成績(実績)」の評価および面接により選考する。

2. 受験資格

心身ともに健康であり、職務に対する意欲がある者で、次の2つの条件を満たしているもの。

(1)年度末の年齢が30歳から59歳までの者。

- ・最低で1年間は正規職員になれるということ。
- ・29歳までの者は、法人採用試験の方で対応

(2)試験日現在、当大学に有期雇用職員及びパートタイム職員として1年以上在職している者

3. 筆記試験の内容

(1)大学卒業程度の教養試験で、法人採用試験と同等の問題でおこなう。

(2)法人採用試験を受けて採用された人と同じ水準を求めるものではない。

☆大学側は、まだ「案の段階」ということでした。

4. 勤務成績(実績)の評価内容

茨城大学が規定している評価基準で評価した成績と、本人から提出された自己アピール書の2つで総合的に評価する。「自己アピール書」は、様式指定はなしで、職務経歴、自分のやりたい仕事などを400字以内で記述する。

5. 採用予定数および時期

(1)採用予定数：若干名

非常勤職員の10%程度を考えているようでした。(農学部には当てはめると多くて1名)

(2)登用時期

原則として、登用試験日の翌年の4月1日。ただし、欠員の状況によって合格発表以降順次登用することがある。

- ★ この「登用試験」を受けて採用された場合、その後の勤務場所、労働条件、賃金のあつかいは一般職員と同じということでした。
- ★ 農学部労働組合としては・・・有期雇用職員及びパートタイム職員問題では長年交渉で要望を掲げている中、今回一步前進ととらえると共に、パートの3年雇い止の件等待遇改善に向け取り組んでいきたいと思っています。

全大教第20回教職員研究集会のご案内と参加者大募集！

日時：2008年9月13日～15日

場所：電気通信大学（調布市）

テーマ：第2期中期目標に向け、切り拓こう大学・高等教育の未来を

内容：17の分科会と記念講演、閉会集会など（詳細は組合までお問い合わせ下さい）

旅費：交通費、宿泊費（必要な場合）は組合から支給します

*どなたでもご参加いただけます。8月中旬に組合までお申し込み下さい。

- 毎年恒例、鍬耕祭でのフリーマーケット実施にむけて、みなさまからの品物提供などご協力をお願いいたします。（バザールくみあい実行委員会より）